

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-523401(P2004-523401A)

【公表日】平成16年8月5日(2004.8.5)

【年通号数】公開・登録公報2004-030

【出願番号】特願2002-581196(P2002-581196)

【国際特許分類第7版】

B 4 1 N 1/12

【F I】

B 4 1 N 1/12

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月12日(2005.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

次の成分：

(a) 成分Aとして、

(a1) 成分A1として、80～100%の1,2-架橋ブタジエン単位含量、5～30%の結晶度、及び20000～300000g/モルの平均分子量を有するシンジオタクチック1,2-ポリブタジエンを5～100質量%と、

(a2) 成分A2として、さらにバインダを0～95質量%、

とを、成分A1とA2との和が100質量%となるように含んでなる1種以上のバインダを50～99.9質量%、

(b) 成分Bとして、主鎖に反応性の基及び/又は反応性のペンダント基、及び/又は末端基を含有する、架橋性オリゴマー性可塑剤を0.1～30質量%、

(c) 成分Cとして、エチレン性不飽和単量体を0～25質量%、

(d) 成分Dとして、光開始剤及び/又は熱分解性開始剤を0～10質量%、

(e) 成分Eとして、レーザー照射吸収剤を0～20質量%、

(f) 成分Fとして、さらに通常の添加剤を0～30質量%、

を、成分A～Fまでの総和が100質量%となるように含んでなる、エラストマー性レリーフ形成性レーザー製版可能な、熱的及び/又は光化学的架橋可能な層を含む、レーザー製版可能なフレキソ印刷要素。

【請求項2】

成分Bが、末端官能基を含有し、25℃で500～150000mPasの粘度を有するアリル基含有可塑剤、ポリイソブレンオイル、ポリブタジエンオイルからなる群より選択される、請求項1に記載のレーザー製版可能なフレキソ印刷要素。

【請求項3】

成分Bが25℃で500～100000mPasの粘度を有するポリブタジエンオイルである、請求項2に記載のレーザー製版可能なフレキソ印刷要素。

【請求項4】

次の工程；

(i) 請求項1～3のいずれかに記載のフレキソ印刷要素のエラストマー性レリーフ形成性の層の熱的又は光化学的架橋工程、

( i i ) 架橋された、エラストマー性レリーフ形成性の層への印刷レリーフのレーザー製版工程、  
を含むレリーフ印刷要素の製造方法。

【請求項5】

次の工程：

( i ) 寸法の安定した可とう性支持体上に、80～100%の1,2-架橋ブタジエン単位含量、5～30%の結晶度、及び20000～300000g/モルの平均分子量を有するシンジオタクチック1,2-ポリブタジエンの5質量%以上をバインダとして含む、エラストマー性レリーフ形成性レーザー製版可能な、熱的及び/又は光化学的架橋可能な層を含む、レーザー製版可能なフレキソ印刷要素のエラストマー性レリーフ形成性の層の熱又は光化学的架橋工程、

( i i ) 架橋されたエラストマー性レリーフ形成性の層への印刷レリーフのレーザー製版工程、  
を含むレリーフ印刷要素の製造方法。